平成２９年２月１２日（日）

第２回『松田の未来を考える』現地見学ツアー　開催報告

寄１番地　10：00～12：00

参加者　現地見学：２３人（職員７人含む）、意見交換会：２３人（職員７人含む）

概要

現地見学を３０分間行い、その後、湯の沢児童センターにて意見交換をワークショップ形式で行いました。今回は、国道 246 号線の下をくぐり、南側の土地も見学しました。

意見交換のまとめ

松田町全体や寄１番地の「なりたい未来」と「なりたくない未来」を参加者の皆さんから意見交換をしていただきました。

寄１番地を見学した感想や意見は、南側からは小田急線の鉄道が見えることや、足柄地域の入り口であること、自然が多く残っていることなどが挙げられました。

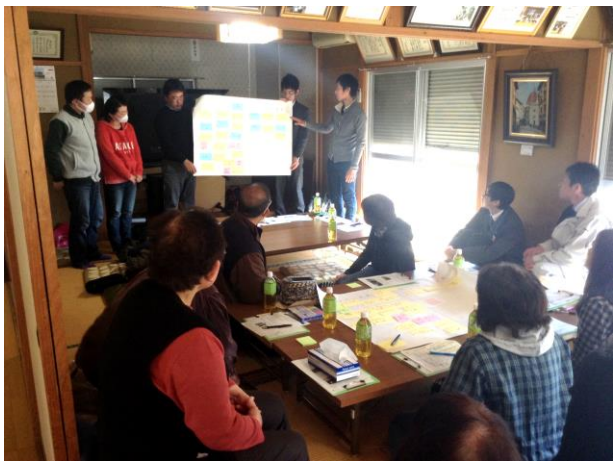
この寄１番地の「なりたい未来」として

・自然を活かした場所（散歩コース、庭園）　・防災避難場所　・温泉や足湯

・子どもが体を動かして遊べる場所　・日用品等を購入できる場所

・地域と観光客が交流できる場所　・鉄道写真や絵画などのギャラリー

などが挙げられました。

寄１番地の「なりたくない未来」は、景観を崩してしまう、ゴミ等の投棄場所、トラックの運行が多くなる場所といった意見がありました。

また松田町全体として、人口減少が進むことによる子どもの減少や、孤立する集落や人が増えるような未来はなって欲しくないという意見がありました。